

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

テレビ静岡 2022年1月度 番組審議会概要

2022年1月20日（木）

14時00分～

テレビ静岡本社 4階 会議室

— 出席委員 —

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子 木村 精治
上柳 正仁(欠席) 飯野 勝己 榎本 哲也 鍋田 昌吾

— 議 題 —

番組名 「激論！サッカー2050 世界一は夢のままか」
(フジテレビ系28局ネット)

放送日時 2021年12月12日（日） 25時00分～25時55分

制作著作 テレビ静岡

— 番組内容 —

日本サッカー協会が掲げた「2050年にワールドカップで優勝する」という目標（※①）。今から29年後（※②）、この目標は達成できるのか？

番組はMCに加藤浩次氏を迎え、元日本代表の中田浩二氏と佐藤寿人氏、FIFA公認代理人の本田弘幸氏、慶応大学教授の宮田裕章氏とともに、それぞれが独自の目線から日本代表の課題について意見を交わした。

長年叫ばれる“決定力不足”。世界に通用する絶対的ストライカーを育てることはできるのか？海外移籍した選手たちが感じた“日本と海外との違い”とは何か。日本人選手に対する海外の評価は高まっているのか？そして、世界に通用する選手を国内で育成する方法はあるのか？VTRには現役選手やサッカー関係者も登場し、自らの経験や考えを語った。

「2050年、ワールドカップ優勝」、すべてのサッカーファンの夢を“夢のまま”終わらせないために、5人が日本サッカー界の未来像を探る。

(※①：JFA2005年宣言より)

(※②：番組の放送は2021年12月)

— 審議概要 —

- ◎コロナ禍で思うように取材ができない中、「討論」という新しいスタイルは工夫されていて良かった。VTRも過去の映像を集めるのではなく新たな取材で構成されていた。討論するテーマも整理されていて興味を持てた。
- ◎サッカーの話でありながら、内容は、教育や人材育成、日本人らしさなどに通じるものであり、サッカーに関心がない人にも興味深く、「なるほど」と頷ける発見や学びがあった。
- ◎出演者4人の視点からそれぞれの課題解決の方法が提示されていたが、どうしてもMC加藤さんを軸にした会話になりがちで、4人の中での議論が欲しかった。「激論」「討論」と言えるものだったかと言えば、そこまでではなかったように思う。
- ◎スタジオでの討論が物足りないというより、VTRに登場した選手や関係者のインタビュー内容が濃く、印象に残った。なぜこんな話を引き出せるのだろうかということに気持ちが行ってしまった。
- ◎サッカー好きなら誰でも気になるテーマだったが、テーマが大きすぎて1時間(55分番組)では消化しきれないと感じた。加藤さんが「またやりましょう」と言っていたのがそれを表していたと思う。
- ◎全国ネット番組でサッカーをテーマにした番組だが、ローカルでも「静岡」をテーマに、他のスポーツや産業・観光などでも同じ手法で面白い番組ができると思う。

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りの参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は2022年3月10日(木)の予定です。